

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和7年度 防災GOのAR機能による防災教育の向上に関する研究委託
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 福井 貴規 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号
契約締結日	令和 7年 4月28日
契約の相手方の氏名及び住所	福岡工業大学 総合研究機構機構長 倪 宝栄
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥1,994,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥0-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

随意契約理由書

件 名 : 令和7年度 防災 GO の AR 機能による防災教育の向上
に関する研究委託

契約の相手方 : 福岡県福岡市東区和白東3-30-1
福岡工業大学 契約責任者
総合研究機構 機構長 倪 宝栄

随意契約とする理由

地域住民の防災意識の向上を図るため、散策型ゲームアプリ防災 GO を開発してきたが、単に現場に行きクイズの回答をするだけでは教育効果が薄く十分でない。また、近年の洪水現場においては、豪雨時に本川が満杯になり支川の水が捌けなくなり、支川の流域で内水氾濫が発生することが課題となっている。

本委託は、過年度より開発に取り組んでいる防災ゲーム「防災 GO！」(以下、アプリ)に、地域のハザード情報を見える化する AR 機能の導入、共助の向上に向けたグループ機能、チャット機能の充実を図り、住民の防災意識の向上を目指すものである。

本委託の研究・開発を行うことで、地域のハザード情報(リスク)が具体的に伝わり、地域住民の防災教育の効率化、防災意識(避難促進等)の向上に繋がることが期待出来る。

本委託研究は、国土交通省が研究開発の公募を行い、同水管理・国土保全局及び国土技術政策総合研究所に設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会地域課題評価分科会による新規課題の採択審査を経て令和7年度新規課題として採択されたものである。なお、審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局のホームページ等において詳細に公表されている。

よって、本委託は、審議会等により委託先が決定されたものの委託契約に該当するので、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3項の規定により、随意契約するものである。

(随意契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 流域治水課長